防耐火関連の構造方法等の認定に関する実態調査における疑義案件（第2報）

2008年1月24日
※太枠で囲っている部分は、今回更新した箇所

申請者	認定番号	名称	疑義の概要	現在の対応状況	使用実績
（1）認定申請仕様と異なる試験体によって性能評価試験を受験したことが確かめられたもの					
① 大臣認定を取り消すもの（※使用実績がない）					
㈱グレイスコーポレーション	QM-0352	エチレン酢酸ビニル系樹脂塗装／ガラス繊維織物版／準不燃材料（金属板を除く。）	・認定書に記載されている表面塗装の質量が試験体の質量と相違（試験体仕様質量82g/㎡：認定仕様135g/㎡）	・認定の取消し	なし
コニシ㈱	FP180CN-9052	プレキャストコンクリート板・吹付ロックウール合成被覆／鉄骨柱	・認定書に記載されている目地部のシーリング材の量が試験体の量と相違。（試験体仕様800g/m：認定仕様600g/m）	・認定の取消し	なし
	FP180BM-9036	プレキャストコンクリート板・吹付ロックウール合成被覆／鉄骨はり			
住友スリーエム㈱	NM-9099	ガラス繊維混入無機質フェノール樹脂発泡板	・認定書ではフィルムの厚さ0.15mmとされているところ、フィルムの厚さがより薄いものを試験体として用いた旨の報告。	・認定の取消し	なし
	NM-9177	塩化ビニル樹脂系フィルム張／火山性ガラス質複層板	・認定書ではフィルムの厚さ0.15mmとされているところ、フィルムの厚さがより薄いものを試験体として用いた旨の報告。	・認定の取消し	なし
冨士ファニチア㈱	EA-0187	天然木複合板・けい酸カルシウム板両面張木質系片開き戸	・認定書では難燃処理剤の処理量50kg/㎡とされているところ、試験体としては250kg/㎡の仕様のものを用いた旨の報告	・認定の取消し	なし
	EA-0218	ホウ酸系難燃処理木質系ボード・けい酸カルシウム板両面張木質系片開き戸	・認定書では難燃処理剤の処理量50kg/㎡とされているところ、試験体としては250kg/㎡の仕様のものを用いた旨の報告	・認定の取消し	なし
	EA-0219	ホウ酸系難燃処理木質系ボード・けい酸カルシウム板両面張木質系両開き戸	・認定書では難燃処理剤の処理量50kg/㎡とされているところ、試験体としては250kg/㎡の仕様のものを用いた旨の報告	・認定の取消し	なし
② 当初の大臣認定を取り消し、今後販売等を行う仕様で性能確認の試験を受験する準備をしているもの					
トヨタ自動車㈱	PC030BE-0920	人造鉱物繊維断熱材充てん／樹脂塗装繊維混入セメントけい酸カルシウム板表張／せっこうボード裏張／軽量鉄骨造外壁（制震装置付）	・評価書に記載されている間柱及び胴縁の材質（試験体仕様SS400:認定仕様SSC400）、胴縁の断面形状（試験体仕様PL-50×1.6,PL-40×1.6：認定仕様PL-45×1.6,PL-35×1.6）、外装材（試験体仕様1000×3025：認定仕様1000×3035）及び外装材留付け材（試験体仕様φ4.2×L32：認定仕様φ3.9×L28）の寸法が試験体の仕様と相違。	・認定の取消し ・試験予定	なし
	PC030BE-0921	人造鉱物繊維断熱材充てん／樹脂塗装木繊維混入セメントけい酸カルシウム板表張／せっこうボード裏張／軽量鉄骨造外壁（制震装置付）	同上		
	PC030BE-0922	人造鉱物繊維断熱材充てん／タイル・樹脂塗装木繊維混入セメントけい酸カルシウム板表張／せっこうボード裏張／軽量鉄骨造外壁（制震装置付）	・評価書に記載されている間柱及び胴縁の材質（試験体仕様SS400:認定仕様SSC400）、胴縁の断面形状（試験体仕様PL-50×1.6,PL-40×1.6：認定仕様PL-45×1.6,PL-35×1.6）、外装材留付け材（試験体仕様φ4.2×L32：認定仕様φ3.9×L28）の寸法が試験体の仕様と相違。		
③ 認定仕様の試験体で性能確認の試験を受験する準備をしているもの					
㈱グレイスコーポレーション	NM-0952	エチレン酢酸ビニル系樹脂塗装／ガラス繊維織物版／不燃材料（金属板を除く。）	・認定書に記載されている表面塗装の質量が試験体の質量と相違（試験体仕様質量82g/㎡：認定仕様135g/㎡）	・試験予定	5棟 （専門学校、事務所）
（2）性能評価書の改ざんが確かめられた旨の報告があったもの					
（3）大臣認定の仕様とは異なる仕様の構造方法等の販売等を行った旨の報告があったもの					
① 販売等を行った仕様についてすでに性能確認の試験を受験し、合格しているもの					
セブン工業㈱	EB-0021	木製片開き戸	・認定書の仕様では框部分をゴム集成材としているにもかかわらず、当該部分をLVLとした製品を製造・販売。	・試験合格（12月14日）	3棟 （ホテル、共同住宅）
日本リフェクス㈱	NM-8344	ポリエステルフイルム中空張／石綿けい酸カルシウム	・認定書の仕様では石綿けい酸カルシウム板を使用している部分について、けい酸カルシウム板を使用。	・試験合格（12月25日）	2棟 （集会場、教会）
松下電工㈱	NE-9001	両面アクリル樹脂系・塩化ビニル樹脂系塗装／溶融亜鉛めっき鋼板	・認定書ではJIS G 3302の鉄板と記載されているところ、JIS G 3317の鋼板及び同等品を使用。	・試験合格（12月26日）	あり （調査中）
	NE-9002	両面フッ素樹脂変性アクリル樹脂系・塩化ビニル樹脂系塗装／溶融亜鉛めっき鋼板	・認定書ではJIS G 3302の鉄板と記載されているところ、JIS G 3317の鋼板及び同等品を使用。		あり （調査中）
ユニチカグラスファイバー㈱	NM-0160	両面シリコーン系樹脂塗装／ガラスクロス	・認定書では有機質量245.2g/㎡以下と記載されているところ、255g/㎡の製品を使用。	・試験合格（10月30日）	あり （調査中）

㈱日本防災化学研究所	RM-0001	りん酸系薬剤処理／すぎ板	・認定書の仕様には記載されていない塗装を施した状態で製品を出荷。 ・認定書の仕様には記載されていない塗装を現場において施す旨、パンフレット等で指示。	・試験合格（12月26日）	あり(調査中)
	QM-0031	りん酸系薬剤処理／すぎ板	・認定書の仕様には記載されていない塗装を施した状態で製品を出荷。 ・認定書の仕様には記載されていない塗装を現場において施す旨、パンフレット等で指示。	・試験合格（1月8日）	あり(調査中)
	QM-0236	無機りん酸・窒素系薬剤処理／すぎ板		・試験合格（1月8日）	あり(調査中)
	QM-0437	無機りん酸・窒素系薬剤処理／ひのき板		・試験合格（1月8日）	あり(調査中)
サファリウッド協同組合	QM-0237	無機りん酸・窒素系薬剤処理／すぎ板	・認定書には記載されていない塗装を施した状態で製品の出荷。	・試験合格（1月8日）	あり(調査中)
	QM-0238	無機りん酸・窒素系薬剤処理／ひのき板		・試験合格（1月8日）	あり(調査中)
② 販売等を行った仕様について性能確認の試験を受験する準備をしているもの					
福田金属箔粉工業㈱	RM-9338	両面ポリエステル樹脂系塗装・アルミニウム箔張／ポリエチレン樹脂板	・認定書に記載されている構造材の厚さ（樹脂：2.6mm）と異なる厚さ（2.4～2.5mm）の製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
㈱日建板	FP030RF-9314	グラスウール充てん両面金属板張屋根	・認定書に記載されている厚さ（3.2mm）と異なる厚さ（3.0mm）の製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
クリオン㈱	NM-9693	防錆鉄筋入セメントけい酸カルシウム板	・認定書に記載されているパネルの厚さ（35mm、50mm、100mm等）と異なる厚さ（70mm）で販売。 ・認定書の仕様では鉄筋を使用することとされているところでメタルラスを使用。	・試験予定	あり （調査中）
リケンテクノス㈱	QM-9436	塩化ビニル樹脂層難燃処理壁紙張／不燃材料（金属板を除く）及び準不燃材料	・認定書では幅45cm～95cmと記載されているところ、幅122cmの製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
ユニチカグラスファイバー㈱	NM-8356	両面塩化ビニル樹脂系塗装／ガラスクロス	・認定書では重量400±50g/㎡と記載されているところ、572g/㎡の製品を販売。 ・認定書には記載されていないアンチモン系防炎剤を混入。 ・認定書では幅930＋15mmと記載されているところ、1,020mm、1,340mmの製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
	NM-0903	両面塩化ビニル・アクリル共重合樹脂系塗装／ガラスクロス張／基材（不燃材料（金属板））	・認定書では最大有機質量64.5g/㎡以下と記載されているところ、72g/㎡の製品を使用。 ・認定書では塩化ビニル・アクリル共重合樹脂系塗装と記載されているところ、ウレタン系樹脂塗装を併用。	・試験予定	あり （調査中）
㈱オーツカ	NM-9192	塩化ビニールフィルム張／グラスウール製ダクト	・内部被覆材について、ガラスクロスの留付方法を、接着方式からはぜ留方式に使用を変更。	・試験予定	なし
	NM-9202	フレキシブルダクト	・内部被覆材について、ガラスクロスの留付方法を、接着方式からはぜ留方式に使用を変更。	・試験予定	なし
	NM-9397	アルミニウムはく・ポリエステルフィルム張／グラスウールダクト	・認定書では外部被覆材の厚さ0.016mmと記載されているところ、0.056mmで販売	・試験予定	あり （調査中）

㈱イトーキ	FP060NP-9011	軽量コンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・認定書に記載されているパネル連結部の接続方法と異なる接続方法を使用。	・試験予定	66棟 （銀行等）
	FP060NP-9025	両面鋼板張／石綿スレート系パネル間仕切壁	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。	・試験予定	84棟 （銀行等）
	FP060NP-9027	両面鋼板張／繊維混入けい酸カルシウム板間仕切壁	・認定書ではパネル連結部における加熱発泡剤の幅25mmとされているところ、15mmで販売。	・試験予定	14棟 （銀行等）
	FP060NP-0036	軽量気泡セメントモルタル充てん／両面鋼板張／間仕切壁	・パネル下部の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	75棟 （銀行等）
	FP060NP-9313	石綿セメントけい酸カルシウム板・ロックウール充填／両面鋼板・せっこうボード重張間仕切り	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 ・笠木部分・巾木部分の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9333	ロックウール充てん／両面塗装鋼板・せっこうボード重張間仕切壁	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 ・笠木部分・巾木部分の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
	QF045NP-9049	両面鋼板・せっこうボード張／軽量鉄骨下地間仕切壁	・認定書では芯材は石綿スレート系パネルと記載されているところ、繊維混入けい酸カルシウム板を使用。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。 ・笠木部分・パネル下部の仕様について、認定書とは違う仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9349	両面鋼板・ロックウール板重張間仕切壁	・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。	・試験予定	あり （調査中）
	EB-9555	網入板ガラス入ペーパーコア充てん鋼製片引き戸	・認定書では引き戸及び戸袋パネルの鋼板の厚さ0.5mmと記載されているところ、0.6mmの仕様で販売。 ・塗装・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。	・試験予定	あり （調査中）
	EB-9556	網入板ガラス入ペーパーコア充てん鋼製片引き戸	・認定書では引き戸の厚さ0.5mmと記載されているところ、0.6mmの仕様で販売。 ・塗装について、認定書とは違う材料で販売。	・試験予定	あり （調査中）
	NM-0140	せっこうボード裏張／レーヨン・アクリル混紡織物壁紙張／メラミン樹脂系塗装鋼板	・認定書では接着剤として酢酸ビニール樹脂系と記載されているところ、酢酸ビニール、でんぷん系混合を使用。 ・シーラーとして認定書には記載されていないシクロヘキサン系を使用。	・試験予定	あり （調査中）
	NM-8451	両面レーヨンクロス張／ロックウール積層中空板	・芯材の形状について、認定書とは違う仕様で販売。 ・接着剤について、認定書とは違う材料で販売。	・試験予定	調査中
㈱アルポリック	QM-9715	両面ウレタン樹脂系塗装／両面アルミニウム板張ポリエチレン板	・認定書では芯材の組成についてカーボンブラック0.2%・ブロム系難燃剤0.1%含有とされているところ、カーボンブラック0.1%・ブロム系難燃剤無添加の仕様の製品を販売。 ・両面ウレタン樹脂系塗装のところ、他の樹脂系塗装も販売	・試験予定	あり （調査中）
	QM-9801	両面塗装アルミニウム板張／水酸化アルミニウム・ポリエチレン系樹脂板	・認定書では表面はふっ素樹脂系塗装とされているところ、ポリエステル樹脂系等塗装の仕様の製品を販売。 ・認定書では裏面ポリエステル樹脂系塗料の質量5g/㎡とされているところ、50g/㎡の仕様の製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
大泰化工㈱	DR-0162	ガラス繊維入不飽和ポリエステル系樹脂塗／ポリエチレンテレフタレート樹脂フィルム張ポリエステル繊維不織布・けい酸カルシウム板・普通合板張／木製下地屋根	・35mmのポリスチレンフォーム材を20mmで販売。 ・防水層の上部に有機質系裏張タイルを敷設。	・試験予定	あり （調査中）
	DR-0311	ガラス繊維入不飽和ポリエステル系樹脂塗・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温板裏張けい酸カルシウム板・木質系ボード表張／木製下地屋根	・防水層の上部に有機質系裏張タイルを敷設。	・試験予定	あり （調査中）

三菱化学産資㈱	NM-0209	表面ふっ素樹脂系塗装／裏面ポリエステル樹脂系塗装／ポリエチレン系樹脂・水酸化アルミニウム充てん／両面アルミニウム合金板	・認定書では表面はふっ素樹脂系塗装とされているところ、ポリエステル樹脂系塗装の仕様の製品を販売。 ・認定書では裏面ポリエステル樹脂系塗料の質量8g/㎡とされているところ、60g/㎡の仕様の製品を販売。 ・認定書ではアルミニウム合金（JIS H 4000, 3105-H14）とされているところ、アルミニウム合金（JIS H 4000, 5205-H14）の製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
	NM-0229	ポリエチレン系樹脂・水酸化アルミニウム充てん／両面ステンレス鋼板	・認定書ではステンレス鋼板0.3mmとされているところ、0.4mmの製品を販売。 ・認定書では材料の厚さ4mmとされているところ、ポリエチレン系樹脂を増加させた5mm及び6mmの製品を販売。	・試験予定	２棟 （用途については調査中）
	NM-0655	表面ふっ素樹脂系塗装／裏面ポリエステル樹脂系塗装／ポリエチレン系樹脂・水酸化アルミニウム充てん／両面アルミニウム合金板	・認定書では裏面はポリエステル樹脂系塗料8g/㎡とされているところ、ふっ素樹脂系塗料60g/㎡の仕様の製品を販売。	・試験予定	あり （調査中）
YKK AP㈱	EA-9282	網入板ガラス入難燃ペーパーコア充てん鋼製片開き戸	・認定書では、枠の気密材にクロロプレンと記載されていた所、EPDM（エチレン・プロピレン・ジエン・モノマー）に変更して販売。 ・認定書に記載されていたガラス溝部のバックアップ材を外して販売。	・試験予定	2,250棟 （共同住宅等）
ヴェステック㈱	EB-9248	複層ガラス入木製滑り出し回転窓	・室内側縁及び障子縦枠について、認定書に記載されている仕様とは異なる仕様（銀杏加工、欠き落としの追加）で販売。	・試験予定	約100棟 （調査中・戸建）
㈱ユナイトボード	NM-9564	ガラス繊維りん酸セルロース混抄紙積層板	・混入されているセルロースとガラス繊維の混合比について、認定書とは異なる混合比で販売。	・試験予定	あり （調査中）
㈱くろがね工作所	EB-0132	網入板ガラス鋼製片引き戸	・認定書の上では、網入ガラスの鋼線は「軟硬ALメッキ鋼線」とされているが、そのような鋼線は存在しない。 ・試験成績書の段階で当該誤記が発生している。 ・実際に使用しているのは「クロムメッキ軟鋼線」。	・試験予定	あり （調査中）
綿半鋼機㈱	FP030RF-9249	グラスウール裏張ポリ塩化ビニル被覆金属板屋根	・認定書ではタイトフレームの厚さ4.5mmとされているところ、厚さ4.0mmの仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
エムアールシー・デュポン㈱	RM-9037	水酸化アルミニウム・アクリル樹脂板	・認定書では水酸化アルミニウムの含有量65%とされているところ、51%～67%の仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
㈱ワールドガレージドア	EC-0026	木製オーバースライダーシャッター	・認定書ではセンター丁番とローラーブラケットの板厚が3.2mmとされているところ、2mmの仕様で販売。	・試験予定	52棟
東洋鋼鈑㈱	QM-9839	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板	・認定書では、接着剤について、塩ビ系又はアクリル系とされているところ、ポリエステル系を使用したものを販売。	・試験予定	あり（調査中）
	NE-9009	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板		・試験予定	あり（調査中）
日鐵住金建材㈱	QM-9841	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板	・認定書では、接着剤について、塩ビ系又はアクリル系とされているところ、ポリエステル系を使用したものを販売。	・試験予定	あり（調査中）
	NE-9011	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板		・試験予定	あり（調査中）
三菱樹脂㈱	NM-8693	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板	・認定書では、接着剤について、塩ビ系又はアクリル系とされているところ、ポリエステル系を使用したものを販売。	・試験予定	あり（調査中）
	QM-9843	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板		・試験予定	あり（調査中）
	NE-9013	塩化ビニル樹脂フイルム張／金属板		・試験予定	あり（調査中）
日新製鋼㈱ （※断熱亜鉛鉄板工業会による通則認定）	FP030RF-9325	無機質断熱材裏張／金属板屋根	・認定書では、タイトフレームについて、3.2mm以上とされているところ、施工現場において、2.3mm（JIS A 6514）のものを使用している可能性がある旨の報告。	・試験予定	あり（調査中）
	FP030RF-9326	無機質高充填フォームプラスチック裏張／金属板屋根			あり（調査中）
ゼオン化成㈱	QM-9857	両面不燃積層せっこうボード張／ブチル系合成ゴムシート板	・認定書では、重量7.2kg/㎡以上の不燃材料（NM-8613）を使用するとされているところ、重量5.6～8.6kg/㎡の準不燃材料（QM-9828）に変更したものを販売。 ・認定書では、接着剤についてエポキシ樹脂150g/㎡を使用するとされているところ、酢酸ビニル系120g/㎡を使用したものを販売。	・試験予定	なし ※現場で使用している可能性あり
	QM-9858	両面せっこうボード張／ブチル系合成ゴムシート板	・認定書では、重量7.2kg/㎡以上の準不燃材料（QM-8612）を使用するとされているところ、重量5.6～8.6kg/㎡の準不燃材料（QM-8619）に変更したものを販売。 ・認定書では、接着剤についてエポキシ樹脂150g/㎡を使用するとされているところ、酢酸ビニル系120g/㎡を使用したものを販売。	・試験予定	なし ※現場で使用している可能性あり
㈱ムサシパーティション工業	NM-9323	せっこうボード裏張／着色亜鉛めっき鋼板	・認定書では表面材である亜鉛めっき鋼板の厚さ0.8mmとされているところ、0.6mmの仕様で販売。 ・認定書では接着剤はウレタン系樹脂とされているところ、クロロプレンゴム系樹脂を使用して販売。	・試験予定	あり （調査中）

シーアイ化成㈱	NM-8577	化粧繊維強化セメント板	・認定書では有機質総使用量は250g/㎡以下とされているところ、284g/㎡以下の仕様で販売。	・これらの仕様が、後に取得した認定（NM-0765）の仕様に適合するかどうかを調査中。 ・適合しないことが確かめられた場合は試験を受ける予定。	あり
	NM-8677	塩化ビニル樹脂フィルム張／金属板	・認定書ではフィルムの厚さ0.10mm以下とされているところ、0.17mm以下の仕様で販売。		あり
住友スリーエム㈱	NM-1146	ポリプロピレン樹脂フィルム・ウレタン系樹脂インキ・天然木単板・アルミニウムはく・ポリエステル樹脂フィルム張／不燃材料	・認定書では表面化粧材の厚さ0.326＋0.04mm以下とされているところ、一部の製品において、0.386mmの仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
南海プライウッド㈱	QM-9012	化粧紙張／せっこうボード	・認定書では紙張（23g/㎡）とされていたところ、塩ビクロスシート（300g/㎡）を張りつけた仕様で販売。	・試験予定	あり （調査中）
オークラウッド㈱	RM-9031	難燃処理合板	・認定書では芯材に難燃剤を注入することになっていたところ、難燃剤を芯材には注入せずに、接着剤に注入するように仕様を変更して販売。	・試験予定	あり（調査中）
	RM-9033	難燃処理合板		・試験予定	あり（調査中）
	RM-9034	難燃処理合板		・試験予定	あり（調査中）
㈱熊平製作所	FP060NP-9015	パーライトコンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・目板である鋼板厚2.3mmを6mmに変更。 ・耐火被覆材に押さえとなる鋼板を貼り付け。 ・耐火被覆材である石綿けい酸カルシウム板厚40mmと石綿スレートをセラミックウールブランケット厚25mmに変更。 ・パーライトコンクリートを気泡コンクリートに変更。 ・パネル目地部のアスベストリボンを取り外し。 ・ランナーである鋼板厚4.5mmを6.0mmに変更。 ・ランナーの形状を変更。 ・表面材の鋼板及び鋼帯SPCCをSEHCに変更。 ・パーライトコンクリート充てんパネルの最大巾648mmを660mmに変更。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9016	コンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・目板である鋼板厚2.3mmを6mmに変更。 ・耐火被覆材に押さえとなる鋼板を貼り付け。 ・耐火被覆材である石綿けい酸カルシウム板厚40mmと石綿スレートをセラミックウールブランケット厚25mmに変更。 ・パネル目地部のアスベストリボンを取り外し。 ・ランナーである鋼板厚4.5mmを6.0mmに変更。 ・ランナーの形状を変更。 ・表面材の鋼板及び鋼帯SPCCをSEHCに変更。 ・コンクリート充てんパネルの最大巾448mmを655mmに変更。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9017	パーライトコンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・目板である鋼板厚2.3mmを6mmに変更。 ・耐火被覆材に押さえとなる鋼板を貼り付け。 ・耐火被覆材である石綿けい酸カルシウム板厚40mmと石綿スレートをセラミックウールブランケット厚25mmに変更。 ・耐火被覆材である石綿スレートを取り外し。 ・パーライトコンクリートを気泡コンクリートに変更。 ・パネル目地部のアスベストリボンを取り外し。 ・ランナーである鋼板厚4.5mmを6.0mmに変更。 ・ランナーの形状を変更。 ・表面材の鋼板及び鋼帯SPCCをSEHCに変更。 ・コンクリート板の最大巾448mmを489mmに変更。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9024	両面鋼板張／軽量気泡コンクリート板間仕切壁	・目板である鋼板厚2.3mmを6mmに変更。 ・耐火被覆材に押さえとなる鋼板を貼り付け。 ・軽量気泡コンクリート板の最大長さ2,850mmを3,000mmに変更。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9026	気泡コンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・目板である鋼板厚2.3mmを6mmに変更。 ・天井面の耐火被覆材であるけい酸カルシウム板厚40mmをセラミックウールブランケット厚25mm、押えとなる鋼板に変更。 ・床面及び壁面の耐火被覆材（けい酸カルシウム板）を取り外し。 ・パネル目地部のセラミックファイバー布を取り外し。 ・ランナーである鋼板厚4.5mmを6.0mmに変更。 ・気泡コンクリート充てんパネルの最大長さ2,950mmを3,000mmに変更。	・試験予定	あり （調査中）
	FP060NP-9028	繊維混入軽量コンクリート充てん／両面鋼板張間仕切壁	・目板である鋼板厚2.3mmを6mmに変更。 ・耐火被覆材に押さえとなる鋼板を貼り付け。 ・軽量コンクリート充てんパネルの最大長さ2,850mmを3,000mmに変更。	・試験予定	あり （調査中）
㈱Bb Wood Japan	QM-0435	りん酸・窒素系薬剤処理すぎ板／準不燃材料	・認定書には記載されていない塗装を施した状態で製品の出荷。	・試験予定	４棟 （店舗等）

③ 改修を予定しているもの					
㈱ウッドワン	QM-0264	ウレタンアクリレート樹脂系塗装／無機りん酸・含水ほう酸塩系薬剤処理すぎ板	・製品の管理が不適切であったため、薬剤が十分に含浸していない木材を販売した可能性があるとの報告。	・既存の建築物については同社による改修を予定。 ・認定の取消し	50棟 （戸建住宅等）
㈱日本防災化学研究所	NM-0561	無機りん酸・窒素系薬剤処理／すぎ板	・認定書には記載されていない塗装を施した状態で製品を出荷。 ・認定書の仕様には記載されていない塗装を現場において施す旨、パンフレット等で指示。	・不合格（発熱性試験） ・認定の取消し ※不燃材料としての要求がかかっている建築物については改修。なお、現在は準不燃材料としての試験準備中。	８棟 （調査中）
	NM-1423	無機りん酸・窒素系薬剤処理／木材		・不合格（発熱性試験） ・NM-1423の認定仕様について性能確認試験を実施。 ※不燃材料としての要求がかかっている建築物については改修。なお、現在は準不燃材料としての試験準備中。	４棟 （調査中）
YKK AP㈱	EB-0191	複層ガラス入アルミニウム合金製折りたたみ戸	・認定書では、気密材にシリコンゴムと記載されているところ、EPDM（エチレン・プロピレン・ジエン・モノマー）又はPVC（ポリ塩化ビニル）に変更して販売。 ・認定書では、ガスケットにシリコンゴムと記載されているところ、PVCに変更して販売。 ・認定書に記載されていたガラス押さえのコーナーピースを外して販売。	・既存の建築物については同社による改修を予定。 ・EB-0191の認定仕様について性能確認試験を実施。	594棟 （戸建住宅等）
日本軽金属㈱ （現在は日軽パネルシステム㈱が承継）	NM-0268	ポリイソシアヌレートフォーム充てん／両面塗装溶融亜鉛めっき鋼板	・認定書では、芯材はポリイソシアヌレートフォームと記載されているところ、一部製品について硬質ウレタンフォームに変更して販売。	・既存の建築物については同社による改修を予定。 ・NM-0268の認定仕様について性能確認試験を実施。	83棟 （工場のクリーンルーム、倉庫等）
	QM-9016	イソシアヌレートフォーム充てん／両面着色亜鉛めっき鋼板	・認定書では、芯材はイソシアヌレートフォームと記載されているところ、一部製品について硬質ウレタンフォームに変更して販売。	・既存の建築物については同社による改修を予定。 ・認定の取消し	97棟 （工場のクリーンルーム、倉庫等）
④ 大臣認定を取り消すもの					
積水化成品工業㈱	PC030BE-9513	着色亜鉛めっき鋼板・ポリイソシアヌレートフォーム・着色亜鉛めっき鋼板表張／せっこうボード裏張／軽量鉄骨下地外壁	・昨年11月に準不燃材料としての認定が取り消されたパネル（QM-9763）を使用していたことが判明。	・認定の取消し	２棟 ※建築基準法の要求がかかっていない部位で使用しているため、改修の必要なし。
ロングホーム㈱	NM-0896	両面ガラス繊維クロス入／酸化マグネシウム板	・認定書には記載されていないレイヨン系不織布（有機材料）を加えた仕様であることが判明。	・報告日の翌々日に破産手続開始決定。 ・認定の取消し	なし ※不燃材料としての販売実績なし
⑤ 認定書の内容に誤りが含まれていたもの					
㈱くろがね工作所	EB-9297	網入板ガラス入難燃ペーパーコア充てん鋼製片引き戸	・戸袋補強材の厚さについて、認定書の中で記載が不整合。（断面図では1.2mmとなっているが、仕様書では1.0mmとなっている。）	・認定書の訂正	あり （調査中）